

## 福祉サービス第三者評価結果

2024年2月28日

## ①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

## ②事業者情報

名称: かがやき	種別: 生活介護事業 就労継続支援B型事業
代表者氏名: 栗原 志乃	定員(利用人数): 30 (28) 名
〒 359-0004	TEL 04-2941-4105
所在地: 埼玉県所沢市北原町935-1	

## ③総評

## ◇特に評価の高い点

## (1)【働きやすい職場作り】

職員健康診断やストレスチェックが実施されており、産業医や法人相談室に相談出来る仕組みが設定されています。ワークライフバランスへの配慮や働きやすい職場づくりとして、以下の目標が設定されています(年休取得9日以上・残業年48時間/月18時間以内・新規採用者女性30%以上・親の職場を見る「子供参観日」実施等々)。又、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる「プラチナ認定企業」として埼玉県に認可されています。

## (2)【就労支援】

団子の販売先開拓や新たな地域行事への参加により、販売の場の拡大に努めています。又、市の「農商工連携の為にきっかけ作り交流会」にて障害者雇用につき協議を行ったり、観光協会と作品の展示/販売の検討を行っています。その他、地域の企業や就労支援センター等、関係機関と連携して就労支援を行ったり、利用者や地域の障害者が離職した場合等の受入や支援も行っていきます。しかしながら、一般就労への道は中々難しい。

## (3)【中長期計画～年度事業計画】

理念・基本方針を踏まえた中長期計画が策定されています。中長期計画で抽出された課題は、年度の事業計画に重点テーマとして具体的に実行可能な計画として展開されており、単なる「行事計画」にはなっていません。事業計画は年2回の進捗確認が行われ、PDCAの改善サイクルとして評価・見直しもされています。

## (4)【質の向上への取組み】

法人内施設のサービス管理責任者会議に於いて、共通の課題として質の向上に関するPDCAが展開されています。又、イベント後にアンケートを行い課題につき支援会議にて分析・検討を加え、次年度の開催にフィードバックされています。

## ◇特にコメントを要する点

## (1)【職員自己評価の実施】

年度毎に職員の自己評価が行われていない為、そこからの質の向上に結び付く課題の抽出は行われていません。自己評価を継続的に行う事で改善課題が明確になってきたり、それによる質の向上に結び付くのではと感じます。

## (2)【実習生・ボランティアの受入れ】

実習生やボランティアの受入れはされていません。外部の人たちを受入れて一緒に仕事をしたり教育する事で、職員の皆さんのモチベーションを高めたり活気有る職場に変わっていったり、又、教える事の楽しさや楽しさを味わったり出来るのではないのでしょうか？ 先々、こちらの職員を希望して入所すると云う例も多々ある様ですので、再度、前向きな検討をされてはと感じます。

## (3)【ヒヤリハット事例の収集】

ヒヤリハットの記録はされていますが、1項目が1行にまとめられています。ヒヤリハットが100件有ったら3件の重大事故の可能性があると云われています。事例をリストとして積んでおくだけでなく、要因分析を対応策を検討し実行し、その結果を確認して最終的には再発の有無まで確認する様にして集計・分析して行かないと宝の持ち腐れとなってしまいます。危機管理上ももっと大切にヒヤリハット事例の収集を活かされてはと感じます。

## ④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の評価結果の中で、評価の高い点に関しては長所と受け止め、継続して取り組み、更なる向上を目指したいと思えます。改善が必要な点については課題が具体的にわかり、今後取り組んでいく中でサービスの質の向上、福祉の充実に努めてまいります。

## ⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙